

遊べる・学べる 淡海子ども食堂 ガイドブック 【入門編】



平成30年6月

滋賀県社会福祉協議会
(滋賀の縁創造実践センター)



【目 次】

1. 遊べる・学べる淡海子ども食堂ってなに?	1
2. 淡海子ども食堂の一日 2 ~ 3	
3. 淡海子ども食堂の開設まで 4	
4. 淡海子ども食堂をはじめるためのヒント 5 ~ 11	
5. 淡海子ども食堂 これ、だいじ★ ~安心と安全のために~	
・保険について 12 ~ 13	
・衛生管理のポイント 14 ~ 15	
・食物アレルギーについて 16 ~ 17	
・営業許可について 18	

資料編

I. 淡海子ども食堂のあゆみと実施状況 19 ~ 21	
II. 淡海子ども食堂 MAP 22 ~ 24	
III. 子ども食堂リレートーク 25 ~ 27	
滋賀からのメッセージ 28	
子どもの笑顔はぐくみプロジェクト 29	
相談先一覧 (県内社会福祉協議会) 裏表紙	

※ 冊子の中で紹介している子ども食堂の写真やチラシは、実施団体より掲載許可をいただいたものです。





1. 遊べる・学べる淡海子ども食堂ってなに？



「遊べる・学べる淡海子ども食堂（以下、淡海子ども食堂）」は、“ごはん”を通じて地域ぐるみで子どもを見守り育していく、垣根のない居場所です。食堂をきっかけにさまざまな世代がつながり、困っている人を放っておかない、あたたかいまなざしがあふれる地域づくりをめざしています。

子どもたちが安心できる人たちと出会い、みんなで囲むあったかいごはんや勉強・遊びを通して、地域のなかで大事にされて「ほっ」と安心できる食堂を、皆さんのがいと工夫でつくっています！

遊べる・学べる淡海子ども食堂で大事にしたいこと

① 子ども一人ひとりを大事にする場所として

地域の宝である子どもたちを地域で見守り、育む場所として、子どもたち一人ひとりを大事にして取り組むことが大切です。

② 子どもが遊びや学びを通して育まれる場を目指して

淡海子ども食堂は、子どもたちがごはんを食べるだけの場所ではありません。あたたかいまなざしで見守られ、関わってくれる大人に囲まれ、子どもたちが安心して過ごせる空間で、宿題をしたり、遊んだり、体験したりできる居場所にしていきましょう。

③ 子どもを見守り育む地域の仲間づくり

子どもと遊ぶ人、子どもに勉強を教える人、ごはんをつくる人、食材を提供する人、お金でサポートする人、物資を提供する人、淡海子ども食堂に子どもを誘う人・連れて来る人、子どもの行き帰りを見守る人、子どもを支援や制度につなぐ人々、さまざまな人が子どもを見守り育んでいくために「まずはできることから」やっていく、“地域の応援団”をつくりながら取り組むことで、豊かに長く続けられる活動になります。

子ども食堂は地域の食堂です。地域の人々のつながり、気付き、助け合える仲間づくりの場でもあります。

④ さびしさやしんどさを抱える子どもが来られるように

さまざまな理由から夜にごはんを1人で食べている子、学校に行きづらくなっている子等、人のあたたかさを感じられずに過ごしている子どもたちがいます。子ども食堂がだれにとっても気軽に来ることができて、安心して過ごせるあたたかい居場所となるように、地元の社会福祉協議会と相談や連携をしながらすすめていきましょう。



2. 淡海子ども食堂の一日

★淡海子ども食堂での一日の過ごし方は、それぞれの食堂でいろいろな工夫がされています。

★食堂の規模や場所、時間帯によってもさまざまですが、ここでは一例を紹介します。

A食堂の場合

開催時間
～平日の夜～

まずは宿題!
難しいなー。



(楽しい放課後 心)

スタッフ集合!



15:30 今日の流れを確認し、子どもたちのごはんの下準備を始めます。

こんばんは! おかえり!



16:30 子どもたちが、宿題などを持って少しずつ集まってきます。



遊ぼう! 学ぼう! ごはんをつくろう!

17:00

持ってきた宿題をしたり、みんなで遊んだり、ごはんづくりを手伝ったり…

絵本の読み聞かせ
今日はどんな
お話をかな~



(だんらんの家 子ども食堂)



(みんなの食堂「ピハーラ」)



いただきます!

18:00

みんなで食べるとおいしいね!



(ちゅううすこども食堂)



ごちそうさまでした!

19:00

お迎えに来てもらったり、スタッフが家まで送ったりして帰ります。

別日

●ミーティング●

次回のメニューを試作したり、前回の振り返りをしたり、気になった子どもの様子を共有したりしています。

B食堂の場合
～開催時間
～土日の昼～



11:00

おはよう！

少しずつ子どもが集まり出し、勉強をしたり、外で遊んだり、ごはんづくりを手伝ったり…



(かみてるこども広場)



料理をするのが
おもしろい！



12:00 いただきます！
みんなでいただきます！



(KIDS レストラン虹)



(多文化子ども食堂)



13:00

遊びと学びの時間

地域の方と一緒に遊んだり、宿題をしたり、スタッフの方が考えた企画をみんなで楽しんだり、ほっと楽しい時間を過ごします。



14:00 お片付けもお手伝い！
片付けのお手伝いをする子、そのまま遊ぶ子、帰る子、それぞれ自由に過ごします。



(田上っ子食堂)



(新旭子ども食堂)



15:00

振り返り

後片付けも終わり、スタッフみんなでひと休みしながら振り返り。
「今日のメニューはおかわりをいっぱいしてくれたね」
「子どもがこんなこと言っていたのが気になるなあ」



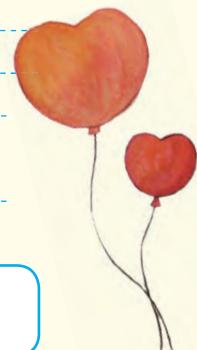
近くの高校生が部活をしていたので、声かけをしたところ喜んで来てくれました。日頃は学生さんとのふれあいも少ないのですが、このような出会いもよかったです。



3. 淡海子ども食堂の開設まで

子ども食堂を始めてみたいな、
もっと知りたいなと思ったら・・・

- 「知りたい！はじめたい！子ども食堂講座」に参加してみる
(開催の情報は、「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」ホームページをチェック!)
- 一緒に考えて、取り組んでいく仲間を探してみる
- 仲間と、どんな子ども食堂にしたいか話をする
- 地元の社会福祉協議会もしくは滋賀県社会福祉協議会に相談する
- 実際に取り組んでいる子ども食堂に見学に行ってみる
- まずは、一度やってみる！



～子ども食堂を始めるまでに決めておきたいこと～

(参照)

○ 開催会場	p.5
○ スタッフの募集	p.5
○ 子どもへの周知・案内の方法	p.6
○ 参加対象	p.6
○ 料金設定（子ども・おとな）	p.8
○ 運営費	p.8
○ いつ実施するか（頻度・曜日・時間帯）	p.9
○ 子どもたちの行き帰りのこと	p.9
○ 食事のメニュー	p.10
○ プログラムの内容	p.11
○ 保険の加入	p.12～13
○ 衛生管理	p.14～15
○ 食物アレルギーの対応	p.16～17

などを仲間と相談して決めておきましょう。

詳しくは5ページからのヒントをチェック！





4.

淡海子ども食堂をはじめるためのヒント

～実施されている方に工夫のポイントや気をつけていることについて
お聞きしました～

(それぞれの食堂の状況に応じて、参考にしてください。)



Q1. どこで開催しているの？

A食堂

地元の公民館を借りています。他の団体が借りていると使えなかったり、使用に制限がある場合があったりもしますが、地域のみなさんが知っている場所なので、安心して来もらっています。

B食堂

自宅で空いているスペースがあるので、そこを開放しています。入れる人数に限りはありますが、アットホームな雰囲気で過ごせます。

C食堂

今は空き家となっている家の持ち主の方から使っていいよと言っていただいたので、そこをお借りしています。

★その他にも、団体の活動拠点で実施していたり、社会福祉施設をお借りしたりしているところもあります。
⇒ p.21 グラフ参照

Q2. スタッフはどんな人たち？

A食堂

協力してもらえそうな人に、直接声をかけています。あて職など強制感があると、続けてもらうのもしんどいと思うので、子ども食堂の趣旨を理解して、やりたいと思ってくれる人に協力をお願いしています。

B食堂

地元の中学生や高校生、大学生にも、子どもたちの遊び相手や勉強のサポートなどで協力してもらっています。

C食堂

健康推進員さんに、調理ボランティアとして協力してもらっています。

D食堂

民生委員のOB・OGを中心にグループを作りました。他にも地域の方にボランティアとして協力してもらっています。

E食堂

実行委員会形式で、自治会の方や民生委員さん、商店の方など、いろんな立場の人に入ってもらい、一緒に企画をしています。

★ p.7 淡海子ども食堂プロジェクトチームからのMessage～スタッフについて～



Q3. 子どもたちへの周知・案内や対象はどうしている?

A食堂

保育園や小学校、放課後児童クラブなどを通じて、子どもへの声かけを行っています。対象を限定すると、参加しにくいのではないかと思い、対象を限定せず、地域の子どもならだれでも来られるような場としています。

B食堂

自治会内に住んでいる子どもを対象にしているので、自治会の回覧板で案内をまわしたり、ゴミ収集所にチラシを貼ったりして声かけをしています。

C食堂

子どもにお願いしています。口コミで伝えてもらったり、地域のリーダー格の子どもに誘ってきてもらったりしています。

D食堂

「誰でもおいで」とはしていますが、行政や社協、民生委員・児童委員さんにもご協力いただき、気になる子どもには直接声かけをしてもらっています。

E食堂

対象を子どもに限定せず、一人暮らしのお年寄りや子どものお父さん、お母さんなど、誰でも来られるような居場所として開設しています。世代間交流の場になり、お年寄りの方から遊びや勉強を教えてもらえる場所にもなっています。

F食堂

チラシの他、SNSでも開催日などの告知をしています。また、参加してくれた子どものお母さんなどがSNSで広めてくれることもあります。

★ p.7 淡海子ども食堂プロジェクトチームからのMessage～子どもたちへの呼びかけについて～



Q4. 参加者は事前に把握している?

A食堂

申込制にすると参加のハードルがあがってしまうのではないかという思いから、申込はとつていません。当日受付で名前を確認しています。



B食堂

食事が足りなくなると困るので、申込をとっています。

C食堂

申込をとっていますが、当日参加もOKにしています。申し込んでいるのに当日来ないと心配なので、申込時には保護者の連絡先も必ずもらうようにしています。

淡海子ども食堂プロジェクトチームからの
message

～スタッフについて～

「子どもたちが思いきり遊べるように、子どもたちと年の近い学生さんや、若いスタッフに来てほしいな…」そんなときは、地域の中学生や高校生を誘ってみてはいかがでしょうか?

「小学校の間は地域の活動に出やすいけど、中学生になった途端参加しにくくなってしまった、頼りにしてくれたら行きやすいのにな」そんな中学生の声を聞いたこともあります。学校とは違う形で子どもたちが活躍できるひとつの場になる可能性もあると思います。また、スタッフとして活躍しているお兄さん・お姉さんの姿を見て、小学生の子どもたちも「次は自分がやるんや!」と、関わり続けてくれるきっかけにもなるかもしれません★

淡海子ども食堂プロジェクトチームからの
message

～子どもたちへの呼びかけについて～

「子ども食堂を必要としている子が来てくれているのかな?」という声を聞きますが、その場所に毎月来てくれる子どもがいるなら、その子はその場所を必要としている子だと思います。いろんな子どもや家庭に情報が届くように、「子ども食堂がある」ということを地域のおとなや関係機関に知っておいてもらうことも大切です。継続していくうちに、少しずつ子どもたちや地域の方の口コミでひろがってきた!という声もよく聞きます。





Q5. 料金設定はどうしている?

A食堂

子どもは無料、大人(参加者・スタッフ)からは協力金として300円いただいている。金銭的なしんどさを抱えている子どもも参加しやすいようにという思いから、子どもは無料にしています。

B食堂

子どもからは100円もらっています。少しでもお金をもらわないと、継続していくことが難しいですし、お金を払う方が参加しやすいからです。子どもがお金を払うのが難しい場合は、スタッフの判断で無料にしていることもあります。

D食堂

基本的には100円にしていますが、子どもはお手伝いをしたら無料にしています。

C食堂

子どもは100円、大人は300円にしていますが、参加者自身で箱にお金を入れてもらって、誰が入れたかはわからないようにしています。

E食堂

一人100円で、食券制にしています。事前にまとめて購入してもらうこともできますし、参加しやすいように食券を渡してお誘いすることもできます。



Q6. 運営費はどうしている?

A食堂

地域のみなさんに賛助会員になっていただき、一口1,000円で応援団になっていただいている。日頃の活動の状況などもお伝えしています。

B食堂

地域にあるお店に募金箱を置いていただいたり、企業に協賛をお願いに回ったりしています。お金だけでなく、食材や備品などを提供していただけることもあります。

C食堂

参加費の他、自治会で子ども食堂のために予算を組んでもらいました。

D食堂

地域の方から野菜やお米など食材を寄付していただいているので、参加費で運営できています。

E食堂

フリーマーケットや地域のイベントなどに出店して、その売上を子ども食堂の運営費にしています。



Q7. 子ども食堂はいつ実施している？送迎は？

A食堂

子どもたちが一人でも来られるように、土曜日の昼間に開催しています。すでに活動の場を持っている子どもにとっては忙しい時間帯ですが、予定のない子どもたちは、休みの日に予定が入ることを喜んでくれています。

B食堂

給食のない、長期休みに毎週開催しています。宿題もみんなで一緒にやっています。



C食堂

平日の夜に実施しています。夜まで友だちと一緒に遊べることが、とても楽しいようです。帰りは暗いので、保護者の方にお迎えに来もらうようにしています。

D食堂

平日の夜の開催で送迎をしていないので、帰り道が暗いことが心配でしたが、行政に働きかけて街灯を増やしてもらったり、近隣の方が外に出て子どもたちが帰るのを見守ってくださったりしています。

滋賀子ども食堂プロジェクトチームからの

message

～開催日について～

平日の夜や土日の昼間など、子ども食堂によって開催日はバラバラですが、毎月1回、決まった日・曜日に開催される子ども食堂であると、地域の中でも定着し、子どもたちにとっても居場所だと感じられるようになります。また月1回、定期的に開催されることで、顔見知りになり、食堂以外の場所でも「食堂のおばちゃんや！」と、子どもたちから声をかけてくれたり、「今日は元気ないけど、どうしたん？」と変化に気づけたりといった、あたたかい関係が生まれる場所になってほしいと願っています。

また、学校の給食がなくなり、学校で毎日見守ってもらえることが途切れる長期休暇に、週1回程度開催される食堂もあります。書初めや自由研究などの宿題を地域の方に教えてもらいながら取り組むこともできますし、長期休暇中に子どもだけで安心して出掛けられる場所があることも大事なことだと思います。





Q8. 食事のメニューはどうしている?



(キッズカフェ・エンジェライト)

A食堂

メニューは、毎回子どもにリクエストを聞いて、決めています。

B食堂

続けやすいので、毎回カレーです。旬の野菜を入れたり、季節の行事に合わせてトッピングを工夫したりしています。また、カレーだと数の調整もしやすいですし、作り方のバリエーションが少ないので、スタッフみんなで作りやすいです。



(西山子ども食堂あかね)

C食堂

長続きできるように凝ったものではなく、子どもたちが喜ぶ簡単でおいしいものを作るようにしています。

D食堂

子どもたちに野菜を食べてほしいと思って、野菜を使った料理をたくさん作っていましたが、最初はなかなか食べてくれなかったです。毎回少しづつ出して、「食べられる分だけ食べてね」と声かけをしていたら、他の子どもがおいしく食べているのを見て、少しづつ食べられるようになった子どももいます。

E食堂

季節感も大事にしながら、スタッフで話し合ってメニューを決めています。また、その時々にいただいた食材で一品作ることもあります。

子ども食堂人気メニュー ランキング

(H29年度／事務局調べ)

- | | | |
|----------------------|---------------------|----------------|
| | | |
| 1位 | 2位 寿司 | 3位 おにぎり |
| カレーライス | (いなり寿司、ちらし寿司、にぎり寿司) | |
| (ミンチ、チキン、ハンバーグ) | | |
| 4位 | 5位 | 6位 |
| シチュー・炊き込みごはん | 豚汁 | 天ぷら・おでん |
| (きのこ、さつまいも、かやく、パエリア) | | |
| | | |
| 7位 | | |
| 野菜炒め | | |

ほかにも、親子丼や中華丼などの丼ぶり、焼きそばやうどん・スパゲッティなどの麺類、からあげ・ハンバーグ・オムライスなどの子どもたちの好きそうなメニューなど、さまざまなメニューをつくってくださいます。

わたしの子ども食堂の “イチオジ”レシピ

淡海子ども食堂のみなさんが実際に作っておられる“イチオジ”メニューに教えていただき、レシピ集をつくりました。

「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」
ホームページからご覧いただけます。



Q9. 「遊べる・学べる」とあるけれど、 どんなプログラムにしたらいい?

A食堂

地域のボランティアさんに、紙芝居をしていただいたり、昔の遊びを教えていただいたりしています。

B食堂

子どもたちと一緒に料理をしています。食事の作り方を知ることも学びの一環です。



C食堂

夏休みの自由研究や、冬休みの書初めなど、学校からの宿題をみんなで一緒にすることもあります。

D食堂

子どもたちは自由に遊んでいます。回数を重ねるにつれて、異年齢でも子ども同士で遊ぶようになってきました。自分たちで何をするか考えて遊ぶことも、大切な学びだと思います。



お寺でコンサート♪
(アモーレ子ども食堂)



みんなで書初め
(おおのぎ子ども食堂)



バルーンアートに挑戦!
(日野こども食堂 ひまわりカフェ)



ボランティアさんに教えてもらって
うどんづくり (あやの子ども食堂)

5. 淡海子ども食堂 これ、だいじ★ ~安心と安全のために~

保険について

子どもも大人もいろんな方が参加する子ども食堂では、調理の場面や遊びの場面などで、「あつ危ない！」とドキッとするようなこともあります。

子どもが安心してくことができる、周りの大人が安心して「行っておいで」と言える場所であるために、参加者のけがや食中毒、熱中症などに広く対応できる保険に加入することが大切です。ここでは、広く対応できる保険のひとつとして、全国社会福祉協議会の保険を紹介します。

1. どの保険に入ればいいの？

ボランティア行事用保険とは…

地域福祉活動やボランティア活動の一環として日本国内で行われる各種行事が対象です。その行事の参加者、主催者全員が保険の補償を受けられるものです。(主催者や参加者のけが、食中毒、熱中症等と、主催者の賠償責任(主催者責任)が補償されます)

子ども食堂をする際には、このような参加者に広く対応できる保険に加入してください。

★加入は Aプランか Cプラン

右ページのボランティア行事用保険 保険料の表に A プラン・B プラン・C プランの表記があります。子ども食堂で加入する場合(宿泊を伴わない場合)は A プランもしくは C プランになります。

～AプランとCプランの違い～

	A プラン	C プラン
保 険 料	1日1人28円(A1) ※子ども食堂は基本はA1	1日1人28円 ※A1該当事業のみ加入できる
名 簿	事前に備付が必要	名簿の提出不要
往復途上の保障	あり	なし
最 低 保 険 料	20名分(560円)	20名分(560円)

※Aプランの場合、名簿は行事が始まるまでに作成しておく必要があります。

事前申し込みに制にしない場合など、当日参加が見込まれる場合は、Cプランに加入することをお勧めします。

※Aプランの場合、子ども食堂は基本はA1になりますが、内容によってはA2、A3になることや加入できないこともあります。

詳しくは加入窓口等にご相談ください。

このほかに、ボランティアをする個人が対象となる「ボランティア活動保険」もあります。(右ページ上段)

活動保険は4月1日から3月31日まで年間で加入する保険です。ボランティア活動のための学習会や会議など、子ども食堂開催日以外にスタッフが活動を行う場合に対象となりますので、行事用保険に合わせて、スタッフは「ボランティア活動保険」に加入することをお勧めします。

詳しくは「ふくしのほけん」(<https://www.fukushihoken.co.jp/fukushi/front/top.php>)にパンフレットが掲載されていますのでご確認ください。

2. どこで加入できるの？

お近くの市町社会福祉協議会もしくは滋賀県社会福祉協議会で加入できます。

3. あってよかった！ボランティア保険～子ども食堂でのヒヤッと事例～

- ・調理室の床がぬれており、そこでべったボランティアさんが骨折してしまったことがあります。
- ・お兄ちゃんのまねをして階段を幼児が駆け降りることがあり、いつもけがをしないかひやひやしています。
- ・子どもとバーレーボールで遊んでいた時、ボランティアさんが後ろを向いたときに子どもがボールを投げ、メガネを割ってしまったことが。保険でボランティアさんのメガネを弁償することができました。

※平成30年度の情報を参照しています。年度により金額等が変更になることがあります。

平成30年度 日本国でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

● 後遺障害も
フルカバーなので
安心です!!

保険金額

	保険金の種類	プラン	A プラン	B プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	1,400万円	
	後遺障害保険金	1,040万円 (限度額)	1,400万円 (限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	10,000円	
	手術保険金	入院中の手術 65,000円	100,000円	
		外来の手術 32,500円	50,000円	
	通院保険金日額	4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ		
	葬祭費用保険金 (特定感染症)	300万円(限度額)		
賠償責任保険	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)		

年間保険料(1名あたり)

タイプ	プラン	A プラン	B プラン
基本タイプ		350円	510円
天災タイプ(※) (基本タイプ+地震・噴火・津波)		500円	710円

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償します(天災危険担保特約条項)が、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な場合

- 清掃ボランティア活動中、転んでケガをして通院した。(ケガの補償)
- 活動に向かう途中、交通事故にあって亡くなられた。(ケガの補償)
- 活動中、食べた弁当でボランティア自身が食中毒になって入院した。(ケガの補償)
- 家事援助ボランティア活動で清掃中、誤って花びんを落としてこわした。(賠償責任の補償)
- 自転車でボランティア活動に向かう途中、誤って他人にケガをさせた。(賠償責任の補償)

ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

地域福祉活動や
ボランティア活動の
さまざまな行事における
ケガ、賠償(主催者責任)
を補償!!

保険金額

	保険金の種類	補償内容
ケガの補償	死亡保険金	400万円
	後遺障害保険金	400万円(限度額)
	入院保険金日額	3,500円
	手術保険金	入院中の手術 35,000円
		外来の手術 17,500円
	通院保険金日額	2,200円
	対人事故	1名・1事故 2億円(限度額)
	対物事故	1事故 1,000万円(限度額)

※賠償責任の補償の限度額は、補償の対象となるリスクの種類ごとに適用されます。

保険料(1名あたり)

※詳しい内容は、パンフレットをご覧ください。

A プラン (宿泊を伴わない行事)		
A1の行事	A2の行事	A3の行事
1日 28円 (最低保険料 560円)	1日 126円 (最低保険料 2,520円)	1日 248円 (最低保険料 4,960円)
B プラン (宿泊を伴う行事)		
1泊2日(2日間)	241円	2泊3日(3日間)
C プラン (宿泊を伴わない、かつ参加者が事前に特定できない行事)		
A1の行事		
1日 28円 (最低保険料 560円)		

送迎サービス補償

(傷害保険)

◆ 送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!

● このご案内は概要を説いたものです。お申込み、パンフレット・詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL:03(3349)5137 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

◆ ヘルパー・ケアマネジャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763 営業時間: 平日の 9:30~17:30 (12/29~1/3を除きます。)

●この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一緒に締結する団体契約です。



これ、だいじ★

子ども食堂における衛生管理のポイント

手洗いや衛生管理は、感染症や食中毒を予防する基本的な生活習慣のひとつです。

特に食中毒は、夏だけではなく一年中を通じての注意が必要です。

食中毒から身を守るポイントがありますのでご紹介します。

炊き出しのおにぎりによる食中毒・・・手洗い不十分（黄色ブドウ球菌）

バーベキュー時の加熱不足の肉による食中毒（カンピロバクター・O-157（腸管出血性大腸菌））

カキなどの2枚貝や感染した調理従事者の手指を介して起こった食中毒・・・ノロウイルスなど
加熱調理後に室温放置したカレーによる食中毒・・・ウェルシュ菌

<予防のポイント>

- ① 食品は十分に加熱すること
- ② 加熱調理後は、汚染されないよう清潔に扱うこと
- ③ 調理後は、早く食べること（30分以内）
- ④ 加熱しない食品（生もの）は避けること
- ⑤ アレルギー、異物混入に細心の注意を払うこと



滋賀の健康づくりの双子の妖精「ハグとクミ」

○ 手洗い

- ・食品衛生は『手洗いに始まり、手洗いに終わる』と言われ、手洗いには細心の注意が必要です。
- ・石けんで手を洗った後、逆性石けんで殺菌をする。
- ・洗い残しの多い「指の間、爪の間、親ゆび」を忘れずに



画像出典：政府インターネット TV

○ 調理中の留意事項

- ・エプロンで手拭かない。
- ・トイレに行った後、鼻や電話を触った後などは再度手洗いをする。
- ・おにぎりは、ラップに包んで握り、直接手で食品に触れないようにする。
- ・加熱調理は、中心部まで十分に火をとおす。（中心部を75℃で1分間以上）
- ・調理から食べるまでの時間をなるべく短くする、10℃以下で保存するなど、細菌に増殖する機会を与えない。
- ・お弁当は、涼しいところで保管し、早めに食べる。
- ・飲用に適する水（水道水）を使用する。井戸水などの生水は使う場合は、塩素消毒や定期的に水質検査等を受けるなど注意する。





○ 設備および調理器具

- ・設備、器具は常に清潔に保つ
- ・まな板・包丁は食材（肉・魚・野菜等）で使い分ける。
- ・使用前、使用後には、しっかり洗浄する。
- ・まな板や包丁、ふきん等は、熱湯、消毒剤等で消毒し、乾燥させ清潔に保管する
(1枚のまな板の裏と表面を使い分けている方もいると思いますが、まな板が濡れいたら表面の汚れた水が裏に回ったり、ひっくり返しても下面が接する所が同じだったりすると、その場所が汚染するので注意)
- ・器具は、洗浄および消毒（アルコールや次亜塩素酸ナトリウム入り消毒剤＊商品名ハイターなど）を行い、所定の場所に衛生的に保管する。
- ・台所やレンジまわりなどは常に整理整頓し、清潔にする

○ 次のような方は調理作業を避けましょう

- ・体調不良、下痢、腹痛、吐き気などの症状がある方
- ・家族に下痢や嘔吐の症状がある方
- ・手指に傷がある方（やむを得ない場合は、清潔なビニール手袋を使用して汚染を防ぎましょう。）

手のあらい方



出典：滋賀県食の安全推進室「ストップ・ザ・食中毒」

参考：「滋賀県食の安全推進室」、「東京都福祉保健局 食品衛生の窓」HP・リーフレット

作成：滋賀の縁創造実践センター（滋賀県社会福祉協議会内）平成29年5月



中高生がスタッフの子どもに対し勉強を教える姿や小さい子の面倒を見るなど的一面が見られて、良かった。

e-場所～あなたの良い場所・居場所【彦根市】



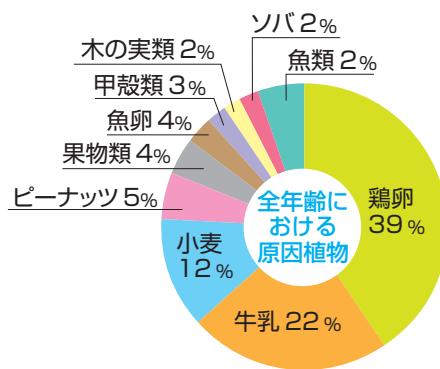


これ、だいじ★

食物アレルギーについて

食物アレルギーは、外から侵入してきた有害な異物に対して体を守るはずの免疫システムが本来は無害な食物に対して過剰に働いて起きる症状のことをいいます。2013年の調査によると全体の4.5%の児童がもっていると言われていますが、人によってアレルギーの原因となるものやその症状は様々です。

Q. どんな食物でアレルギーになることが多いの？



表示の義務があるもの（特定原材料7品目）

頻度が高く重い症状が現れやすいもの

卵・乳・小麦・そば・落花生・えび・かに

表示の義務が推奨されているもの

（特定原材料に準ずるもの20品目）

（義務ではないので表示されないこともあります）

あわび・いか・いくら・オレンジ・カシューナッツ・
キウイフルーツ・牛肉・くるみ・ごま・さけ・さば・
ゼラチン・大豆・鶏肉・バナナ・豚肉・まつたけ・
もも・やまいも・りんご

Q. どんな症状が出るの？

多くの即時型症状は、食物を摂取して早ければ数分で、遅くとも2時間以内に症状が現れます。もっと多いのは、皮膚症状ですが、多彩な症状があります。

①皮膚

かゆみ、じんま疹、赤み

②目

結膜の充血、かゆみ、まぶたの腫れ

③くちやのど

くちやのどの中の違和感、イガイガ感

④鼻

くしゃみ、鼻汁、鼻づまり

⑤呼吸器★

声がかされる、犬が吠えるような咳、
ゼーゼー・ヒューヒューする（ぜい鳴）

⑥消化器★

腹痛、嘔吐、吐き気、下痢

⑦循環器★

脈がはやい、脈が不規則、
唇や爪が青白い

⑧神 経★

元気がない、ぐったり など

*印のついた「呼吸」「消化器」「循環器」「神経」の症状が見られた場合は、迅速な医療機関の受診が必要です。





～子ども食堂での考え方～

子ども食堂をするうえで大切なのは、誤食防止です。食物アレルギーの対応をしないか、するかを事前に決めて、チラシ等に表記しておきましょう。スタッフも参加者も迷うことがなくなります。

対応をしない場合、対応をする場合、それぞれでの対応例を紹介します。

①食物アレルギーの対応はしない

- ・間違って参加して誤食がおきないように、チラシや入口に対応できないことを明記しましょう。
- ・参加者には、アレルギーの有無を確認しましょう。
- ・どんな食材が使われているのかを聞かれた場合に備えて、使用する食材の情報を開示できるように準備しておくことも大切です。
- ・アレルギーのある子ども（おとな）が来た時には、個別の対応ができないことを伝えましょう。

②食物アレルギーの対応をする

- ・チラシや入口に、食材や調味料を確認できるように写真入りで情報を開示しましょう。
- ・事前に食べられるものと食べられないものを明確に確認してから受け入れましょう。
- ・体調不良や食後の運動で症状が出ることもあるので、緊急時用の薬を持参することを伝えましょう。
- ・原因食材混入防止のために調理器具やエリアを明確に分け、アレルギー対応食を作る人を決めておきましょう。
- ・使用する材料や調味料は複数で確認し見落とし、思い込みを防ぎましょう。
- ・使用する食器、テーブルなどの洗浄は丁寧にし、ふきんやスポンジの使いまわしはやめて、専用のものを用意しましょう。
- ・年に1度はアレルギー研修会に参加し、緊急時の対応法や最新情報を学びましょう。

★他にも、気を付ける点はたくさんあります！

食物アレルギーに対応することを決める時には、下記の相談先に問い合わせてみましょう。

相談先

「子どものアレルギー情報センターしが」のホームページに相談窓口があります。
<http://www.pref.shiga.lg.jp/mccs/shinryo/hokenshido/arerugi.html>

参考資料 (いずれもインターネットからダウンロードできます)

- ・ぜん息予防のためのよくわかる食物アレルギーハンドブック 2014 (独立行政法人 環境再生保全機構)
https://www.erca.go.jp/yobou/pamphlet/form/00/archives_24514.html
- ・食物アレルギーを持つ子どものヘルシーレシピ (独立行政法人 環境再生保全機構)
<https://www.erca.go.jp/yobou/zensoku/allergy/recipe/index.html>
- ・食物アレルギーの人の食生活を豊かにするために 11 社共同食品カタログ 2017
(認定 NPO 法人アトピっ子地球の子ネットワーク)
<http://www.atopicco.org/topic/112017.html>

食物アレルギーがあることで、外食をしたり、みんなと一緒にご飯を食べたりする機会が制限されることもあります。安全な場で一緒に食事ができる機会はとても大切です。

アレルギーに関しての研修会等に参加し、正しい知識をもったうえで、「行きたい」と思う子どもがいれば参加できるように、スタッフみんなで考える機会にしていただければと思います。

監修 / 滋賀県立小児保健医療センター 小児科主任部長兼診療局長 楠 隆先生
看護師 笹畠 美佐子さん (子ども食堂スマイルシード代表)
※子ども食堂スマイルシード…アレルギーの専門医療スタッフが実施する子ども食堂です。





これ、だいじ★

食品衛生法の営業許可について

「子ども食堂」でも食品衛生法による
営業許可が必要？

1. どんな場合に食品衛生法による営業許可がいるの？

以下のいずれかに当てはまる場合は「営業」にあたり、
許可が必要です。

① 業として 食品を製造、調理する場合

(食事の料金に関係なく、社会的に『飲食店』とみなされる場合など)

※無料であっても営業許可が必要な場合もある。

★主目的が子どもの居場所（勉強や遊びの場）、開催頻度が反復継続するものでなければ「業として」には当たりません。

② 不特定多数 の人に食事を提供する場合

(誰にでも制限なく、訪れた人すべてに食事を提供する場合など)

★対象について範囲が定められており（○○小学校の児童、○○自治会の子どもなど）名簿等で管理されていれば「不特定多数」には当たりません。

2. 営業許可についての相談はこちら★



営業許可を受ける場合は、専用の施設を設け、調理場に手洗い設備や2槽以上のシンクを設ける等、許可基準に合致する設備で、保健所の確認検査を受けることが必要です。

まずは、最寄りの保健所に相談してみましょう。

草津保健所	077-562-3549	甲賀保健所	0748-63-6149
東近江保健所	0748-22-1266	彦根保健所	0749-21-0284
長浜保健所	0749-65-6664	高島保健所	0740-22-3552
食の安全推進室	077-528-3643	大津市保健所	077-522-8427

「子ども食堂」で食中毒が発生しないよう
食品の取扱いには十分注意しましょう！

食中毒の予防に関する情報等については、滋賀県食の安全情報ホームページをご覧ください。『ストップ・ザ・食中毒』

(<http://www.pref.shiga.lg.jp/e/shoku/01anzen/center/401stop00.html>)



滋賀県 食中毒 ストップ

検索

滋賀県生活衛生課食の安全推進室、子ども・青少年局、大津市



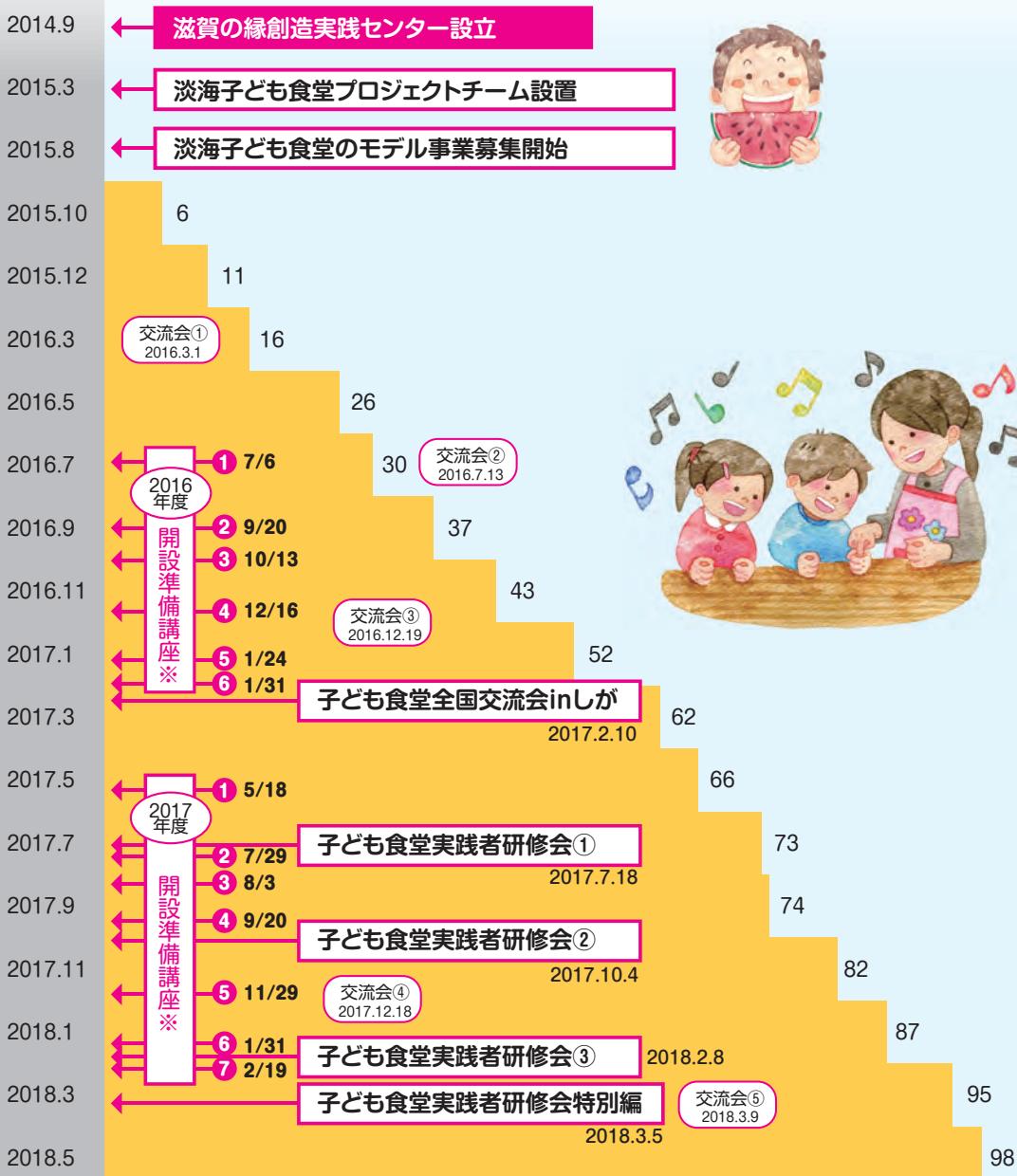
資料編

I. 遊べる・学べる淡海子ども食堂のあゆみと実施状況

(平成30年5月現在)

1. 遊べる・学べる淡海子ども食堂のあゆみ

開設子ども食堂数 (98ヶ所)



※ 現:「知りたい!はじめたい!子ども食堂講座」

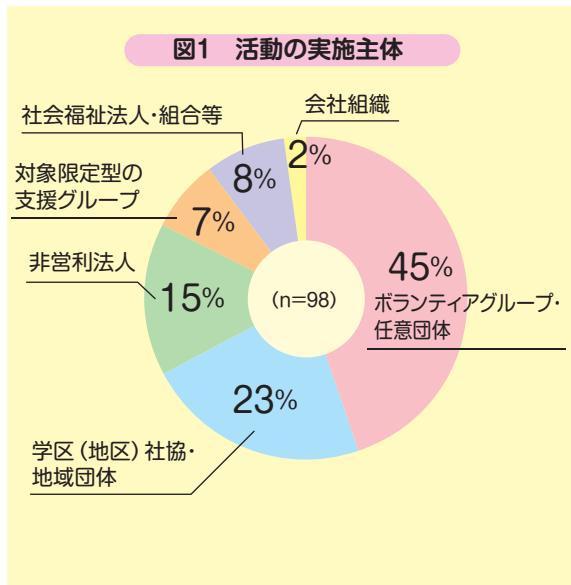
I. 淡海子ども食堂のあゆみと実施状況

2. 淡海子ども食堂の実施状況

○ 活動の実施主体

淡海子ども食堂の実施主体は、ボランティアグループ等の任意団体や、まちづくり協議会・自治会などの地域団体関係のグループが全体の約7割と多くなっています。

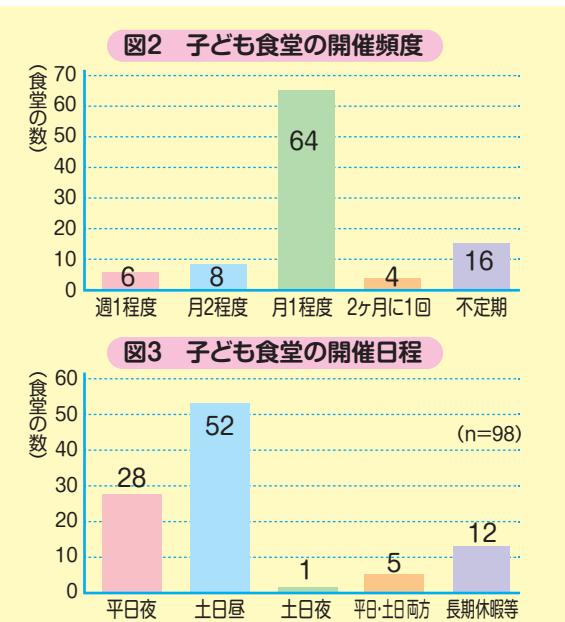
また、非営利法人や対象限定型のグループ、福祉施設（老人ホーム、保育園、障害者就労支援事業所、高齢者デイ等）での実施も増えてきています。



○ 開催頻度と開催日程

日常の活動になるようにと、月に1回以上開催されているところが多いです。他にも、長期休暇中に毎週開催するなど、各実施主体の無理のない範囲で、地域に合わせて開催されています。

開催日程は、子どもだけでも安全に参加できるようにと、土日の昼間に開催されるところが増えています。また、みんなでご飯を囲みだんらんの時間を過ごせるようにと、平日夜の開催も多いです。



ちょこっと活動紹介★

～講座や研修会の開催～

「これから子ども食堂を始めてみたい」「子ども食堂の話を一度聞いてみたい」という方を対象にした『知りたい!はじめたい!子ども食堂講座』や、子ども食堂を実際に運営している中で見えてきた課題に対して、実施団体がともに学び合う場として『実践者研修会』を開催しています。

また交流会も開催し、情報交換などをとおして、子ども食堂同士のつながりが生まれる場にもなっています。

子ども食堂って
どんな場所?
実践者さんから
きいてみよう!



調理実習に挑戦!
つくりながら
食堂同士の
情報交換も★

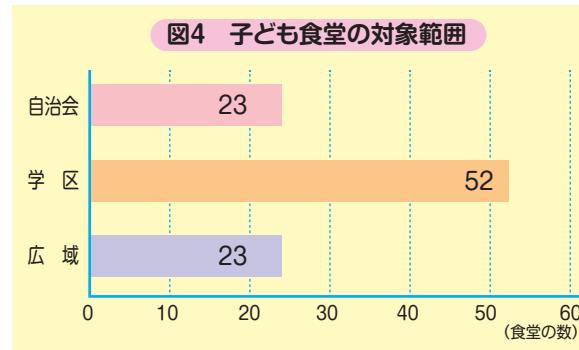
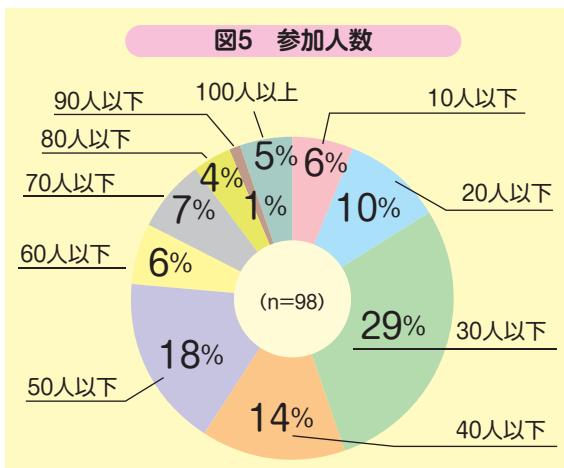




○ 参加対象の範囲と参加人数

学区の範囲での開催が一番多くなっています。人間関係の距離感がほどよく、子どもたちも友達と誘い合って行きやすいようです。また、子どもたちが自分たちだけでも行くことができ、ちょうどよいにぎやかさで開催できる自治会範囲での開催も増えてきています。

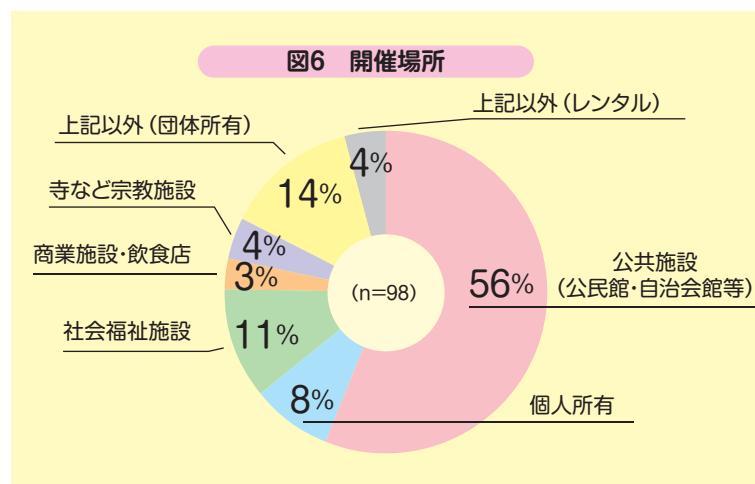
参加人数は、参加対象の範囲がひろがると増える傾向にあり、学区で開催されると学校での子どもたちの口コミなどで参加者が増えるところも多いです。



○ 開催場所

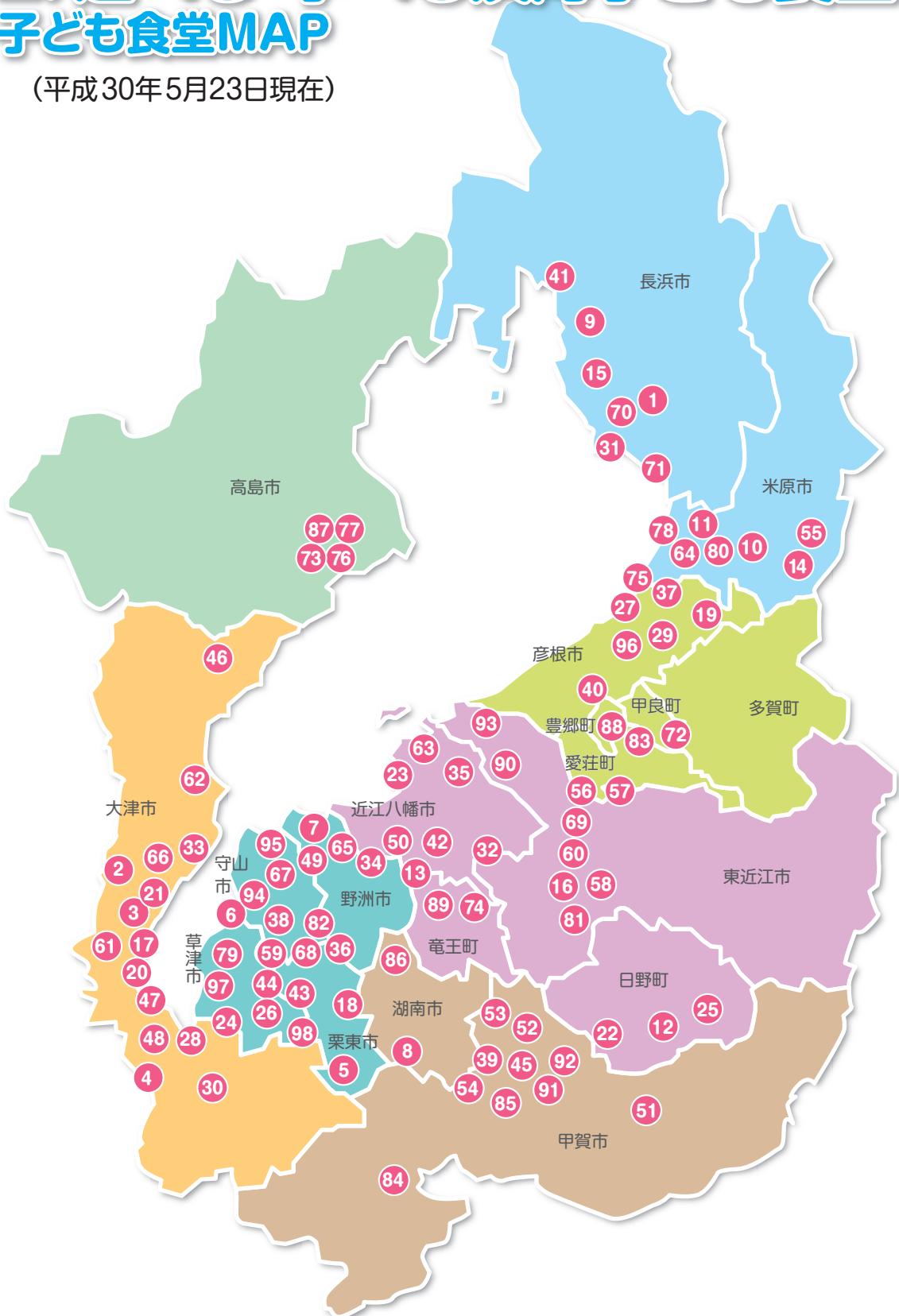
地域のみなさんの知っている場所なので安心して来てもらいやすかつたり、調理室などの設備が整つていたりすることから、公民館や自治会館などの公共施設で開催されるところが多くなっています。

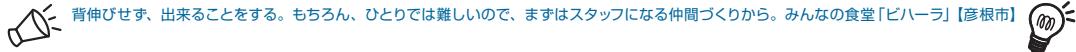
他にも社会福祉施設や飲食店、寺などさまざまな場所で開催されています。



Ⅱ. 遊べる・学べる淡海子ども食堂 子ども食堂MAP

(平成30年5月23日現在)





1	社会福祉法人グローナガはまこども食堂【長浜市】	25	一般社団法人こそだてがめっちゃたのしくなる会寺子屋食堂【日野町】	49	ちゅうすこども食堂実行委員会ちゅうすこども食堂【野洲市】
2	社会福祉法人 真盛園 地域交流センター 老いも若きも おいわか子ども食堂「おいで屋」【大津市】	26	多文化共生支援センター 多文化子ども食堂【草津市】	50	きりっ子食堂 運営委員会 きりっ子食堂(桐原小学校)【近江八幡市】
3	平野学区母子福祉のぞみ会 子ども食堂平野学区のぞみ【大津市】	27	彦根市母子福祉のぞみ会 のぞみ子ども食堂【彦根市】	51	てるてるぼうず 子ども食堂「てるてるぼうず」【甲賀市】
4	NPO 法人 CASN 晴嵐みんなの食堂【大津市】	28	子育て Happy エンジエライト キッズカフェ・エンジエライト【大津市】	52	伴谷たんぽぽの会 たんぽぽ食堂【甲賀市】
5	はるにしこどもカレー食堂運営委員会 はるにしこどもカレー食堂【栗東市】	29	さわやま♥ほっとライン さわやま♥子どもほっとランチ【彦根市】	53	綾野自治振興会(綾野学区まちづくり協議会) あやの子ども食堂【甲賀市】
6	NPO 法人スペースワイン 地域交流スペースかりん【守山市】	30	田上学区青少年育成学区民会議 田上っ子食堂【大津市】	54	アモーレ子ども食堂 アモーレ子ども食堂【甲賀市】
7	ふたば・あすなろ学級保護者会 ふたば・あすなろ食堂【野洲市】	31	食育ながはま元気っ子の会 こども食堂「元気っ子広場」【長浜市】	55	社会福祉法人柏葉会 柏原保育園 かしわばらこども食堂【米原市】
8	石部南学区まちづくり協議会 にぎわい広場【湖南市】	32	スエバあちゃん食堂 スエバあちゃん食堂【近江八幡市】	56	とよくに子ども食堂 とよくに子ども食堂【愛荘町】
9	長浜おやこ劇場おひさまくらぶ おひさまくらぶ【長浜市】	33	日吉台学区社会福祉協議会 日吉台 こども食堂【大津市】	57	島川ふれあい広場 島川ふれあい広場【愛荘町】
10	特定非営利活動法人 わっか わっか 子ども食堂【米原市】	34	社会福祉法人ほのぼの会 ほのちゃん食堂【近江八幡市】	58	子ども食堂 あじと 子ども食堂 あじと【東近江市】
11	任意団体 リエゾン 湖北子ども食堂「Liaison(リエゾン)」 【米原市】	35	ホットフィールド子ども・若者支援 ヒューマンネットかんちゃんの小さな家 かんちゃんホットルーム【近江八幡市】	59	花明かり食堂 花明かり食堂【栗東市】
12	NPO 法人スープル ピースこども食堂【日野町】	36	ひまわり こども食堂 ひまわり【守山市】	60	子どもカフェ あおぞら 子どもカフェ あおぞら【東近江市】
13	むさっ子食堂運営委員会 むさっ子食堂【近江八幡市】	37	ビハーラ彦根 みんなの食堂「ビハーラ」【彦根市】	61	NPO 法人こどもソーシャルワークセンター eatalik【大津市】
14	一般社団法人大野木長寿村まちづくり会 おおのぎ子ども食堂【米原市】	38	吉身東町自治会 子ども食堂ひがしちこ【守山市】	62	堅田の子を見守る《かたばみ》の会 かたばみ食堂【大津市】
15	北郷里子どもの居場所つくろうの会 子どもの居場所「まんま」【長浜市】	39	特定非営利活動法人 地域で創る土曜日 夢の学習 「夢の学習」料理教室 水口【甲賀市】	63	NPO 法人ねこ塾 みんなの食堂「おほりばた」【近江八幡市】
16	おてんとさん 八日市おかえり食堂【東近江市】	40	特定非営利活動法人のびっこクラブ のびっこ子ども食堂「いしでら」【彦根市】	64	KIDS レストラン虹ボランティア運営委員会 KIDS レストラン虹【米原市】
17	チームしらゆりボランティアの会 しらゆり子ども食堂【大津市】	41	きのもと子ども食堂 きのもと子ども食堂【長浜市】	65	和田保護者会 和田子ども食堂【野洲市】
18	子ども食堂 R 北尾 子ども食堂 R 北尾【栗東市】	42	きりっ子食堂 運営委員会 きりっ子食堂(桐原東小学校)【近江八幡市】	66	しが健康友の会 坂本民主食堂【大津市】
19	特定非営利活動法人 L i n k s かめのこ子ども食堂【彦根市】	43	栗東市 BBS 会 栗東 BBS 子ども食堂【栗東市】	67	美崎つくし 美崎つくし【守山市】
20	社会福祉法人滋賀県母子福祉のぞみ会 子どもたちの学習支援と居場所づくり in のぞみ食堂【滋賀県】	44	しが健康医療生活協同組合 にじの家サロンこども食堂 & 寺子屋 【栗東市】	68	そば宇宙 宇宙庵(ソラアン)【守山市】
21	若葉町自治会・ビアンネ 出会い食堂♥よつといで～♥【大津市】	45	柏木地区地域福祉協議会 かしわぎ「わいわい食堂」【甲賀市】	69	NPO こもれ日小田苅家 あじさい食堂【東近江市】
22	日野こども食堂 日野こども食堂 ひまわりカフェ【日野町】	46	冒險遊び場 小松プレーパークをつくる会 子ども食堂 ぱっぱ屋【大津市】	70	神照地区地域づくり協議会 かみてるこども広場【長浜市】
23	八幡学区社会福祉協議会 はちまん 子ども食堂【近江八幡市】	47	ぜぜこども食堂運営委員会 ぜぜこども食堂【大津市】	71	長浜地区地域づくり連合会 長浜まちなか子ども食堂【長浜市】
24	(有)管材技研 だんらんの家 だんらんの家 子ども食堂【草津市】	48	ZeZe まなびや 膳所子どもカレー食堂【大津市】	72	甲良町子ども食堂実行委員会 ぶくぶく食堂【甲良町】





参加者や地域の方の声をより多く聞くとアイデアがわいてきます。スタッフ間でことん話し合って実践あるのみです。
きのもと子ども食堂【長浜市】
地域の方との関係作りが一番のポイントです。熱意をもって事業構想を伝えれば、「子どもたちのためなら」と応じてくださる方がきっと現れると思います。



73	縁と絆 百円食堂 縁と絆 百円食堂 【高島市】	82	スマイルシード 子ども食堂スマイルシード【滋賀県】	91	宇川みんなのはなまる食堂 宇川みんなのはなまる食堂【甲賀市】
74	西山ボランティアグループあかね 西山子ども食堂 あかね【竜王町】	83	西出こども食堂 西出こども食堂【愛荘町】	92	smile door smile door【甲賀市】
75	部落解放同盟彦根支部 e- 場所～あなたの良い場所・居場所【彦根市】	84	特定非営利活動法人 地域で創る土曜日 夢の学習 「夢の学習」料理教室 信楽【甲賀市】	93	おかげ SUN のとが和 かふえ和（わっか）【東近江市】
76	わつなぎの会 わつなぎ食堂【高島市】	85	特定非営利活動法人 地域で創る土曜日 夢の学習 「夢の学習」料理教室 甲南【甲賀市】	94	ふらっと ふれあい食堂 ふらっと ふれあい食堂【守山市】
77	新旭住民福祉協議会 新旭子ども食堂【高島市】	86	菩提寺まちづくり協議会 菩提寺「すくすく食堂」【湖南市】	95	今浜自治会 今浜ハッピーレストラン【守山市】
78	ひよっこ 子ども食堂 ひよっこ【米原市】	87	安曇川住民福祉ネットワーク 安曇川ふれあい子ども食堂【高島市】	96	高宮学区社会福祉協議会 子供部会 にじのいえ【彦根市】
79	特定非営利活動法人 宅老所心 楽しい放課後 心【草津市】	88	豊かな郷子ども食堂 豊かな郷子ども食堂【豊郷町】	97	I. キャンバス 緑のはらべっこ食堂【草津市】
80	任意団体 あじっこ おそと食堂あじっこごはん【米原市】	89	りんりんちょボラ りんりん JBC 食堂【竜王町】	98	石原産業株式会社 こども食堂りゅうりん【栗東市】
81	一般社団法人 がもう夢工房 こがも食堂【東近江市】	90	社会福祉法人グロー・社会福祉法人六心会 てんびんの里みなみ【東近江市】		

※番号は採択順

ちょこっと活動紹介★

～えにしの日・えにし週間の取り組み～

滋賀の縁創造実践センターでは、東日本大震災が発生した3月11日を、すべての人にとって、命の尊さと、絆・地域コミュニティの大切さを考え、話し合い、心に刻む日にしたいとの思いから、「えにしの日」と定め、えにしの日を含む1週間を「えにし週間」として、災害時に支援を必要とする人の側に立った訓練や学習会等の取組みを、県民運動として広げていこうと考えています。子ども食堂でも、えにし週間に合わせて子どもたちと一緒に災害時のことを考える機会として活動されました★

～乾パンでチョコクランチづくり～ (新旭子ども食堂)



みんなで乾パンを使ったお菓子づくり★社協職員から防災のお話を聞きました。

～ふくし探検隊！～ (ゆうあい子ども★カレー食堂)



※現はるにし子どもカレー食堂
メダルを目指してクイズに挑戦！
防災のことを楽しく学べました。

～防災クイズ～ (おいわか子ども食堂「おいで屋」)



新聞紙でスリッパやお皿づくり。
上手にできるかな？

他にも、ランチョンマットに避難経路や防災クイズを書いてみたり、ポリ袋で防災レシピに挑戦したりしてみるのも良いですね★

ふだんから取り組んでいることが災害時に活きてきます。えにし週間に限らず、子どもたちと災害時のことと一緒に考える機会を持っていただければと思います。



始めることは簡単ですが、活動を続けることは意外に難しいです。ただ難しいからやりがいもありますし、地域や社会、様々なつながりを持つことができます。まずは「夢」をもって始めてください。始めたら「夢」が少しずつ「現実」になります。ともにチャレンジしていましょう。

にじの家サロンこども食堂&寺子屋【栗東市】



III. 子ども食堂リレートーク

「子ども食堂リレートーク」
では、県内98ヶ所にひろがった
子ども食堂のみなさんにお話を
伺いに行ってきました!



おてんとさん代表
菅谷さん

近所のおばちゃんのおせつかい

①八日市おかえり食堂／おてんとさん

子ども食堂をやっていて どうですか？

「いつかできたらいいな」と思っていた子ども食堂。ママ友に相談してみると、「私もやりたい!」と言ってくれたので、始めてみることにしました。

始める前はいろいろと見えないことへの不安が大きかったです、実際にやってみると、たくさんの方が力になってくださいました。

この活動を通して、今まで見えていなかった暮らしの困りごとに気づくことができて、やっぱりこういう場所って必要だなと実感しました。ここでなら、目の前にいる困った人にすぐ手を差し伸べられます。小さくやっているからこそ、「作りすぎたし食べて」という感じで、「近所のおばちゃんのおせつかい」ができるのが、うれしいです。

続けることが信頼につながっていくのかなと思っています。これからは、子どもも年配の方も、障害があってもなくても「子ども食堂は“だれでも”来ていいところ」ということを伝えていきたいです。

どんなメニューを 出しているんですか？

うちでは毎回カレーか豚汁と決めています。何を寄付していただいても、だいたい入れられるから食材も余らせないし、みんな好き嫌いなく食べられるんです。

カレーに大根やカリフラワーを入れたこともあって、「ここでしか食べられないカレー」だと言われることもあります。

みんなで食べるとおいしい楽しいので、普段あまりたくさん食べない子もおわりをして、いっぱい食べています。

こねってどうしているんですか？

スタッフ

中心メンバーはママ4人。みんな小さい子どもがいるので、子どもも一緒に来て遊んでいます。

他にも地域の方や市社協の方も子どもと一緒に遊んだりして手伝ってくださることもありますし、びわこ学院大学から学生さんもボランティアで来てくれています。

地域へのよびかけ

学童にはチラシを配布、小・中学校と市社協にはポスターを掲示してもらっています。スタッフが少ないので、基本的にあまり大

きな告知はしていないですね。商店街のみなさんを一度子ども食堂に招待してからは、口コミで年配の方がのぞきに来てくださることも増えました。

民生委員さんも地域への声かけに協力してくださっています。

食 材

お米や野菜は、地域の方からいたたくこと也有って、助かっています。「欲しいものを書き上げてくれたら、周りに聞いてみるよ」と言っていただいたのをきっかけに、最近は具体的に周りに伝えてみ

よう!と動き出したところです。続けていくために、アプローチの方法も柔軟に、いろいろとチャレンジしていくことも大切だと感じています。

会 場

今は商店街で運営されているホールをお借りしています。無名の団体が借りられる場所はなかなか見つからなくて困っていたところに、今の場所を「使ってもいいよ」と声をかけてもらいました。



【子ども食堂Data】

- 開催日時：月1回 土曜日
- 開催場所：太子ホール（東近江市八日市）
- ごはん代：子ども 無料 大人 300円（協力金）

子ども食堂だよりvol.1(2017年7月発行)より
(※一部加筆・修正)



始めてまだ一年余りですが、やって良かったと思います。やりだせば何とかなるものだとわかりました。すでに始めて経験を積んでおられる方

せぜこども食堂【大津市】



III. 子ども食堂リレートーク



スタッフ
西川さん



代表 関さん

みんなで地域の子のために

②かしわぎ「わいわい食堂」

柏木地区地域福祉協議会

子ども食堂をやっていてどうですか?

● かしわぎ「わいわい食堂」 代表 関さん

昔から小学生を対象にした勉強会なども長期休暇に開催していたので、ごはんを通した居場所もできるかなとは思いました。これまでのつながりで土台ができていたおかげか、地域や小学校にもすんなり受け入れてもらいました。

子ども食堂をきっかけに、今まで大勢の中で食事をすることが苦手だった子が、学校でも教室で給食を食べられるようになったと聞きました。みんなで食べることの楽しさを少しでも感じてもらえたのかな?と思って、うれしかったですね。

「お年寄りが一人で来てもいいの?」という声が地域からあがってきただけで、これからはいろんな世代の人々が来れる場にもしていきたいと思っています。

● スタッフ 西川さん

食堂以外の場所でも、子どもたちが「おばちゃん!」と声をかけてくれたり、子ども食堂でのことを話題にしてくれている様子があつたりすることがうれしいですね。

食事のあとにいろんな企画をしたり、勉強をしたりと子どもたちがもう少し長い時間を過ごせるようにもっと工夫していきたいです。

どんなメニューを出しているんですか?

「季節を問わずに食べられるカレーがいい!」という女性スタッフたちの意見で、毎回カレーです。いただいた野菜を入れたり、ハンバーグをのせたりして、いろんなカレーにしています。

大人でもおなかいっぱいになるくらいのボリュームを、子どもたちはペロッと食べてくれるので、驚いています。



これってどうしているんですか?

スタッフ

民生委員のOB会ができたので、そのメンバーや現役の民生委員を中心に運営しています。その中には、元々保育士や教師をしていた人もいます。

他には健康推進員さん、日赤奉仕団や更生保護女性会から毎回交代で来てくださったり、地域の方もボランティアで手伝いに来てくださったりもします。

地域へのよびかけ

チラシは小学校で配布してもらっていて、参加申込も集めてもらっています。

今は、新しくできた団地の子どもたちをどう誘うか考えているところです。だんだんと保護者の方とのつながりもできてきたので、直接声かけもするようにしています。

食材

お米は地元の社協から、野菜は地域の方から提供していただいています。その他にも、地元の企業がメニューや開催日に合わせて、ハンバーグやソーセージなどを提供してくださっていますし、地元のお店が格安で食材を分けてくれたりもします。カレーのルーやお肉(ミンチ)くらいしか購入しないので、あら

かじめ決めている予算の3分の1くらいで済むこともあります。

会場

小学校のすぐ近くの公民館を無料で借りていますが、鍋や食器などもあるので、とても助かっています。子ども食堂の開催日は、全館貸切にしてもらっています。

運営費

3年続ければ、年間にかかる費用もわかるので、助成金のなくなったらあとは、自治振興会に事業として予算を組んでもらうようにお願いしています。



【子ども食堂Data】

- 開催日時：月1回 土曜日
- 開催場所：柏木公民館(甲賀市水口町)
- ごはん代：子ども・おとな 100円

子ども食堂だよりvol.3(2017年11月発行)



できれば高齢者から子どもまでが楽しめる食堂を検討いただければ、地域が楽しく笑いのある居場所になるかと思います。

あやの子ども食堂【甲賀市】



III. 子ども食堂リレートーク



ほのぼの会
大森さん



スタッフ 前川さん

子ども食堂をやっていてどうですか？

● ほのぼの会 大森さん

「ほのぼの会」は、特別養護老人ホームなどを運営している社会福祉法人です。「地域に開かれた施設にしたい」と、子ども食堂を始めました。最初は不安なこともありましたが、施設でされている他の子ども食堂に見学に行き、職員も「できる範囲でやってみよう!」と言ってくれました。

「子どもの居場所づくり」、「高齢者との交流」、「地域にある施設を知ってもらうこと」を目的にしています。こういう施設に足を運ぶ機会は、なかなかないと思うので、子ども食堂がきっかけになり、施設のことも知ってもらえばと思っています。

● スタッフ 竹内さん

子どもとの交流を楽しみに、子ども

食堂の開催日に合わせてデイサービスを利用される方もいました。最初、子どもたちは緊張していましたが、慣れてくるとお年寄りの方と一緒に体操したり、楽しそうに過ごしてくれました。人見知りで小さい声でしか話さなかつた子も今ではすっかり慣れて、たくさんお喋りしたり、お手伝いをしたりしてくれるようになって、うれしいです。

● スタッフ 前川さん

学校でしんどいことがあったときでも、ここで思いっきり遊んだり、おなかいっぱいごはんを食べたりして、元気になってくれたらうれしいです。そして、小学校を卒業してからもずっと来れる場所になって、子どもたちの成長を見守れたらと思います。



お年寄りの方との交流も

③ほのちゃん食堂／社会福祉法人 ほのぼの会

どんなメニューを出しているんですか？

今回はカレーでしたが、ハンバーグ、オムライス、三色丼、お好み焼きなど、施設の栄養士の方が毎回いろんなメニューを考えてくれていますが、子どもたちに好きなメニューを聞くと、「カレー！」と元気に答えてくれました。やっぱりカレーが好きなんですね。



これってどうしているんですか？

スタッフ

職員で交代制にしていますが、出来るだけみんなで参加できるようにしています。開設時から、民生委員さんにも協力してもらっています。今後はさらに多くの地域の方とも一緒にやっていきたいと思っているので、これから働きかけていきたいです。

地域へのよびかけ

小学校の校長先生に相談して、子どもたちの下校時にチラシを

配ったり、自治会の回覧板でチラシを回してもらったりしています。

申込制にしていて、電話やFAXなどでも受け付ける他に、地域に何ヶ所か申し込み専用ポストの設置もしています。このポストを通じて、子ども食堂のことを知ってもらえたらしいなという思いもあります。

食材

お米は地域の方から提供していただいている。法人で運営しているグループホームには野菜など

をいただくことがあるのですが、食堂への野菜の寄付は今のところあまりいただくことがないので、今後そういうつながりもできるといいなと思います。

会場

敷地内にある「遊楽庵」という建物で開催しています。古民家のよう落ち着いた雰囲気の中で子どもたちは自由にのびのびと過ごしています。



【子ども食堂Data】

- 開催日時：月1回 土曜日
 - 開催場所：特別養護老人ホームふれあい内
遊楽庵(近江八幡市上田町)
 - ごはん代：子ども 100円 おとな 200円
- 子ども食堂だよりvol.4(2018年1月発行)



ゆとりを持った取り組みしていくことが大切。プログラムはゆっくりと。スタッフの人員確保は確実に。地域の方々のふれあいの場として最もよくに子ども食堂【愛荘町】





長く続けられることが大事と思うので、無理をしないで、「自分が楽しい」と思えることを、仲間と楽しみながらやっていくことかなぁと思つて
います。



滋賀からのメッセージ

「この子らを世の光に」

これは、今から50年前、糸賀一雄が、共に生きる地域をつくっていく実践の思想として私たちにつないでくださったことばです。

私たちの目の前にいる子どもたち。ひとりのものもなく彼らはかけがえのない存在であり、その笑顔は無縁社会といわれる世の中にやさしい光を注ぎ、子ども食堂に集まつてくる子どもが発するやさしい光が、さまざまな人たちをつないでくれます。

滋賀県では、平成26年9月、糸賀一雄の活動のことばである「自覚者が責任者」との思いに共感する民間福祉関係者によって滋賀の縁創造実践センターが設立されました。

「だれもがおめでとうと誕生を祝福され、ありがとうと看取られる地域」をめざし、制度の対象になる、ならないではなく、生きづらさを抱えながら支援が届いていない人に福祉の関係者同士がよりそい地域のなかでその人を支えていこうと、居場所をつくり、支援を届ける活動をはじめて5年目となりました。それぞれの地域で課題に気づいた人びとが縁でつながり、共生社会へのうねりが起りはじめています。

「遊べる・学べる淡海子ども食堂」の活動は、滋賀の縁創造実践センターのリーディング事業として推進しているもので、今、滋賀県内には90か所を超える子ども食堂があります。学区内で実行委員会を組織されたり、ボランティアグループや福祉施設が中心になって開設されるなど、地域のなかで手作りの運営をされています。

台所の音、ごはんのにおい、よそゆきでなくあたたかさに満ちたことばがけごはんをつくってくれる人、いつしょに食卓を囲む人、あそびを教えてくれる人。

子ども食堂には、子どもたちへのあたたかいまなざしと可能性を育む支援が豊かにあります。そしてここでは働く世代も、高齢者世代も、子ども世代も皆が活動の主役です。

全国津々浦々で、さまざまな家庭状況や背景を抱えた子どもがほんとうにうれしい気持ちになれる居場所が豊かにひろがり、地域の人びとがまさに「地域里親」として子どもたちの笑顔を育んでくださるコミュニティをつくっていきたいと思います。

子ども食堂が地域食堂として発展していくよう、気づいた者がともに実践しようではありませんか。



地域ぐるみの子育てのきっかけにこのプロジェクトはぴったりだと思います！みんなで団結し力を合わせて作りあげる事の素晴らしさを子どもと一緒に経験できるところや安心して自分らしさを出せる=居場所だと私は思います。

和田子ども食堂【野洲市】





滋賀の子どもをみんなで抱きしめましょう！



子どもの笑顔



はぐくみプロジェクト

子どもを真ん中においた地域づくりをさらにすすめるための応援団をつくるプロジェクトです。さまざまな背景を抱えた子どもたちが、ほんとうにうれしい気持ちになれる居場所がひろがり、子どもたちの笑顔をはぐくむコミュニティをつくりましょう！

- プロジェクトの目指すところ -

- ① 子どもを真ん中においた地域づくり
- ②「遊べる・学べる 淡海子ども食堂」の安定的・継続的な運営をサポート
- ③ 地産地消で食育・子どもの健康づくり
- ④ 虐待から子どもを守る
- ⑤ 児童養護施設で暮らす子どもたちの社会への架け橋づくり



小学校区に最低一つの子ども食堂（300ヶ所）があり、3,000事業所、30,000人の人びとが子どもの笑顔をはぐくむ活動に集い、3億円の基金（モノやお金）が応援団として集まり、みんなで滋賀の子どもをハグする！

こんなすてきな滋賀を共につくりましょう！



「淡海子ども食堂」などの子どもの居場所の運営等を応援してくださる「“子どもの笑顔”的地域づくりのスponサー」を募集しています。

対象

本プロジェクトの趣旨に賛同し、仲間になってくださる方、どなたでも

登録

本プロジェクトのホームページからご登録いただか、下記までお問合せください。

サポート - 例 -

食材、備品、場所の提供、ボランティア…
企業・事業所、団体や個人のみなさまの
できること、なんでもOK！

問合せ・申込み

社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会 事業部門 地域福祉担当

〒525-0072

滋賀県草津市笠山7丁目8番地 138号 県立長寿社会福祉センター内

TEL : 077-567-3924 FAX : 077-567-5160

EMAIL : shiga-hug@shigashakyo.jp

ホームページはこちら！



<http://shiga-hug.jp>

相談先一覧

子ども食堂についてのご相談は、お近くの社会福祉協議会へ！

● 県内社会福祉協議会一覧

(平成30年3月末現在)

社協名	〒	住所	電話番号
大津市社会福祉協議会	520-8530	大津市浜大津4丁目1番1号	077-525-9316
彦根市社会福祉協議会	522-0041	彦根市平田町670 彦根市福祉センター別館	0749-22-2821
長浜市社会福祉協議会	529-0341	長浜市湖北町速水2745 長浜市役所湖北支所3階	0749-62-1804
近江八幡市社会福祉協議会	523-0082	近江八幡市土田町1313 市総合福祉センター内	0748-32-1781
草津市社会福祉協議会	525-0041	草津市青地町1086番地	077-562-0084
守山市社会福祉協議会	524-0013	守山市下之郷3丁目2番5号	077-583-2923
栗東市社会福祉協議会	520-3015	栗東市安養寺190 総合福祉保健センター内	077-554-6105
甲賀市社会福祉協議会	528-0005	甲賀市水口町水口5609番地 水口社会福祉センター内	0748-76-3287
野洲市社会福祉協議会	520-2423	野洲市西河原2400番地 野洲市北部合同庁舎2階	077-589-4683
湖南市社会福祉協議会	520-3234	湖南市中央1-1 社会福祉センター内	0748-72-4102
高島市社会福祉協議会	520-1121	高島市勝野215番地 高島市役所高島支所2階	0740-36-8220
東近江市社会福祉協議会	527-0016	東近江市今崎町21番地1 東近江市福祉センター ハートピア内	0748-20-0555
米原市社会福祉協議会	521-0023	米原市三吉570番地 米原地域福祉センター ゆめホール内	0749-54-3105
日野町社会福祉協議会	529-1602	日野町河原一丁目1番地 日野町勤労福祉会館内	0748-52-1219
竜王町社会福祉協議会	520-2552	竜王町小口4番地1	0748-58-1475
愛荘町社会福祉協議会	529-1313	愛荘町市731番地 福祉センター愛の郷	0749-42-7170
豊郷町社会福祉協議会	529-1161	豊郷町四十九院1252	0749-35-8060
甲良町社会福祉協議会	522-0244	甲良町在土357-1 甲良町保険福祉センター内2階	0749-38-4667
多賀町社会福祉協議会	522-0341	多賀町多賀221番地1 多賀町総合福祉保健センターふれあいの郷内	0749-48-8127
滋賀県社会福祉協議会	525-0072	草津市笠山七丁目8-138 県立長寿社会福祉センター内	077-567-3924

遊べる・学べる淡海子ども食堂 ガイドブック【入門編】

平成30年(2018年)6月発行

【発行】滋賀県社会福祉協議会(滋賀の縁創造実践センター)

【企画・編集】遊べる・学べる淡海子ども食堂プロジェクトチーム

【問合せ】滋賀県社会福祉協議会(滋賀の縁創造実践センター)

〒525-0072 滋賀県草津市笠山七丁目8-138

Tel 077-567-3924 Fax 077-567-5160 E-mail shiga-hug@shigashakyo.jp

HP <http://shiga-hug.jp>

子どもの笑顔はぐくみプロジェクト

検索